

問1 古代の遺跡から発掘された、都へ塩を税として運んだ際の荷札である「木簡」には、その土地の産物を納めた記録が記されています。この木簡に示された税制度の説明として、最も適切なものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--|
| 1. 収穫した稲の3%程度を納めるもので、主に地方の財源となった。 | 2. 都での労役（労働）の代わりに、布を納めるものであった。 | 3. 地方ごとの特産物を都に納めるもので、運搬の負担も伴った。 | 4. 国司の命令により、地方で年間60日を限度に土木工事などを行うものであった。 |
|-----------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|--|

問2 班田収授法において、与えられた「口分田」をその人が亡くなった際に必ず国へ返還させると定められた、最も大きな理由として考えられるものはどれですか。（2023年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. すべての土地と人民は国家のものであるという「公地公民」の原則を維持し、税収の基盤を確保し続けるため。 | 2. 農民に土地を私有させることで、特定の有力者に土地が集中し、国家が税を取れなくなるのを防ぐため。 | 3. 墾田永年私財法によって私有地が増えすぎたため、国家が土地を強制的に回収して再分配する必要があったため。 | 4. 六歳以上の子供に均等に土地を分ける際、土地が不足しないよう常に空き地を確保しておく必要があったため。 |
|---|--|--|---|

問3 律令制度における「調」の制度について、その負担の性質や背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 各地の特産物を都まで自力で運ぶ必要があり、運搬の費用や食料も負担者側が用意した。 | 2. 地方の役所に備蓄するための稲を納めるもので、飢饉の際の救済手段として機能した。 | 3. 都での肉体労働に従事する義務のことで、主に都の造営や警備のために利用された。 | 4. 女性や子供を主な対象とした税であり、家庭で作られた工芸品を納めることで免除された。 |
|---|--|---|--|

問4 『万葉集』が編纂された当時はまだ「かな文字」が作られていませんでした。そのため、和歌を書き記す際に用いられた、漢字の意味に関わらず「一字一音」として日本語を表記した手法を何といいますか。（2020年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|--------|-------|---------|
| 1. 万葉仮名 | 2. 絵文字 | 3. 漢文 | 4. 甲骨文字 |
|---------|--------|-------|---------|

問5 班田収授法によって人々に分け与えられた「区分田」という土地に関して、その仕組みと税負担の関係を説明したものとして正しいものはどれですか。（2018年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 土地の面積に応じて、収穫した稲の一部を納める「租」という税が課された。 | 2. 都で働く労役の代わりに、布を納める「庸」という税が課された。 | 3. 地方の特産物を都まで運んで納める「調」という税が課された。 | 4. 開墾した土地を永久に私有することを認める代わりに、高い税が課された。 |
|--|-----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|

問6 律令制下で作成された戸籍において、「筑前」という広域の区分の後に空欄A、「嶋」というその下位の区分の後に空欄B、「戸翻川」というさらに下位の区分の後に空欄Cが続く記述形式が見られる場合、A・B・Cに当てはまる地方行政区分の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2023年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 1. A:国 B:郡 C:里 | 2. A:国 B:里 C:郡 | 3. A:道 B:府 C:県 | 4. A:藩 B:郡 C:村 |
|----------------|----------------|----------------|----------------|

問7 奈良時代から平安時代にかけての文化の形成について述べた文として、日本最古の和歌集である『万葉集』の特色をふまえた適切なものはどれですか。（2020年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--------------------------------------|
| 1. 天皇の命令によって初めて編纂された「勅撰和歌集」であり、平安時代の国風文化の先駆けとなった。 | 2. 防人の歌などが収録されており、都の貴族だけでなく地方の人々の生活や感情も反映されている。 | 3. 全編が漢文で記された日本最古の漢詩集であり、当時の唐風文化の影響を強く受けている。 | 4. 武士の台頭を背景に、力強く素朴な感情を詠んだ歌が中心となっている。 |
|---|---|--|--------------------------------------|

問8 平城京から平安京へ遷都するまでの期間（奈良時代）の出来事として、当時の社会状況を正しく説明しているものはどれか。（2023年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|-------------------------------------|--|---|
| 1. 聖武天皇の命により、仏教による国家の安泰を祈願して全国に国分寺・国分尼寺が建てられた | 2. 菅原道真の建議によって遣唐使が停止され、国風文化が全盛期を迎えた | 3. 天皇中心の政治を確立するため、聖徳太子によって冠位十二階や十七条の憲法が制定された | 4. 地方の武士団が勢力を強め、関東では平将門が自ら「新皇」と称して朝廷に反旗を翻した |
|---|-------------------------------------|--|---|

問9 奈良時代の743年に発令された、新しく開墾した土地を永久に自分のものにすることを認めた法律を何といいますか。（2016年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|-----------|----------|----------|
| 1. 墾田永年私財法 | 2. 三世一身の法 | 3. 班田収授法 | 4. 公地公民制 |
|------------|-----------|----------|----------|